

開発許可業務のオンライン化に向けて ～手のひら市役所で職員も市民も楽チンに～



静岡県 掛川市 都市建設部 都市政策課

1. 掛川市のDXについて

掛川市のDXについて



掛川市オンライン申請手続き一覧

掛川市オンライン申請手続き一覧

お知らせ

掛川市における電子申請の手続き一覧です。

ご利用前に以下URLから利用規約および個人情報保護方針をご確認ください。

■掛川市電子申請システム利用規約

https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/fs/5/9/4/2/2/6/_/terms_of_service.pdf

■掛川市電子申請システム個人情報保護方針

<https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/fs>

手続きの選択

該当件数: 11 件

表示件数

20

件 ▼

カテゴリ検索

Q 104_生活・住まい・土地 (… X ▼

Q キーワード検索

○掛川市では、DX推進計画に基づいて「手のひら市役所」を推進している。

Logoフォームを活用し、各種申請をオンラインでスマホ1台からでもできるように各課でもできることからオンライン化を進めている。

2.開発許可業務について

当市の開発許可業務の現状について整理

一方開発許可業務では、

開発許可は
窓口にて紙申請

開発登録簿も
窓口にて紙申請

開発許可位置図も
紙の地図で管理



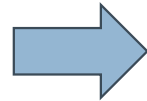
開発登録簿の申請や位置図管理、相談アポイントの
オンライン化が必要！！

3.可視化に向けた整理

可視化の方法・内容について整理

【実現したいこと】

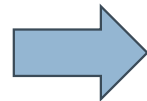
- ①開発登録簿申請のオンライン化
- ②相談アポイントのオンライン化



申請者（相談者）が位置を特定できる必要がある
⇒開発許可済み地の位置と登録簿の申請に必要な番号がわかる必要がある

【業務の性質】

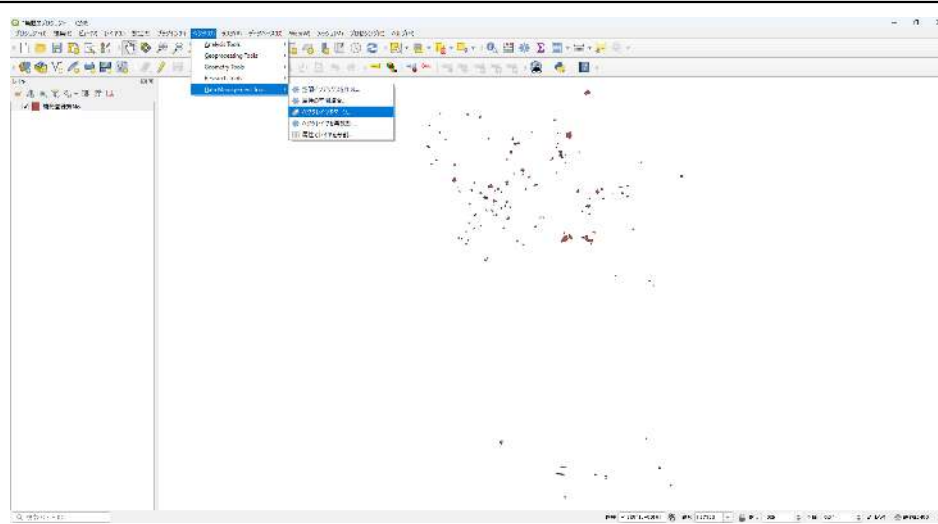
- ・今後も新規許可のたびに更新が必要
- ・担当が変わっても継続が必要



できる限り可視化過程は簡単でわかりやすいものである必要がある

4.可視化に向けたデータ処理

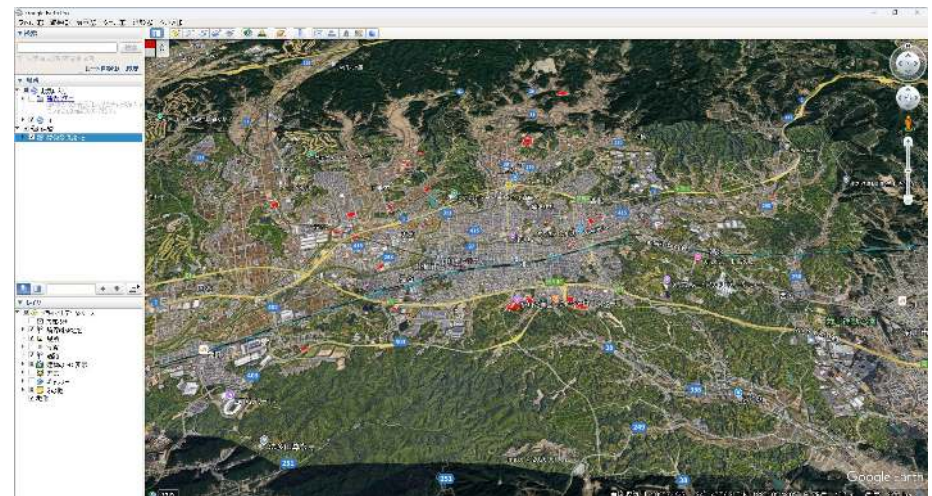
使用データ、処理手順



1. 静岡県のオープンデータから、都市計画基礎調査のデータをダウンロード

2. MANDARAを使用し、民間の開発許可のみとなるようにデータを修正、着色したKMLファイルを作成

3. Google Earth上で、開発許可位置図を確認することができる
→一般の人は利用しづらい、

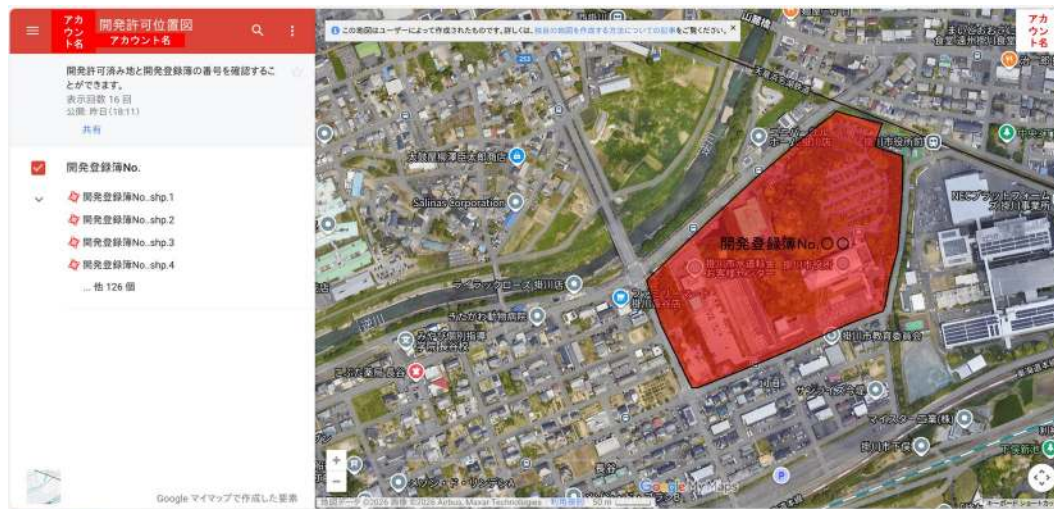


5.可視化データの利便性向上に向けて

誰でも気軽に扱える形式への処理

利便性向上に向けて、Google Earth Proよりも一般的に普及しているマップで誰でも手軽に見ることが理想。
⇒Google Mapで利用できるようにする。

イメージ図



1. KMLファイルをGoogle Mapのマイマップ機能を利用することで、左のイメージ図のように開発許可の位置と登録簿番号を確認することができる
2. 運用にあたっては、マイマップで読み込んだものを共有することも可能と見込まれる（権利関係要確認）

6.データの活用・今後の課題

可視化による効果と課題について

【効果】

- ・ 開発許可業務のオンライン化に向けて担当者間で共有し、課題を抽出することができた。
- ・ 開発許可情報の可視化とLogoフォームの活用で、
- ・ 現在委託中の開発許可位置データ作成業務が完了すれば実際に運用が可能となることが見込まれる。

【課題】

- ・ 表示情報の精査により、利便性の向上を図ることが可能。
- ・ 業務担当が変わっても継続することができるように、マニュアルの整備やより簡素な（誰でもできる）方法を検討する必要がある。
- ・ 庁内で作成するためには、限られたPCでしか行うことができず、日常的に使うことが困難。
- ・ 今回は、開発許可業務に関係して、平面上での可視化のみが最適と判断したが、今後、立地適正化計画の改定も見据えて、最新の開発許可地と誘導区域の分析等も行い、施策の検討等にもつなげていきたい。



日本初の本格木造復元天守閣
東海の名城 掛川城

掛川市には、掛川城をはじめ、横須賀城跡・高天神城跡の3つの城があり、お祭り文化などと合わせて、歴史的風致として位置付け、歴史まちづくりを進めています。山内一豊が天守閣を築いた「東海の名城」と謳われる掛川城は、日本100名城にも認定され、多くの方に慕われています。

掛川城と掛川大祭の3大余興

城下町・掛川宿の伝統を色濃く残す「掛川祭」は、毎年10月上旬に掛川駅北側の市街地を中心に行われます。秋空にそびえる掛川城をバックに、華やかに装飾された屋台が各町内を練り歩き、威勢のよいお囃子の調子と共に市街地は祭り一色に染まります。